

「神奈川の図書館 2022」の発刊に寄せて

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大が2019年末から世界的に始まり、神奈川県では2020年4月7日に第1回の「緊急事態宣言」の発出以来、3回の「緊急事態宣言」が発出されました。さらに国内では変異したオミクロン株による感染拡大を受けて今年1月21日から神奈川県を含む18都道府県に発出された「まん延防止等重点措置」は3度延長され、3月21日に解除されました。しかし、オミクロン株による感染拡大は8月現在で第7波に及び、引き続き各自が感染防止対応をしていく必要があるようです。

新型コロナ感染症が発生した当初は、感染拡大の状況を踏まえて各図書館では「臨時休館」あるいは一部のサービス休止等の対応を余儀なくされました。そして予防ワクチン接種の進展やマスクの着用をはじめとする基本的な感染症対策が行われる中で、図書館としても座席数を減らし「ソーシャル・ディスタンス」の確保や、開館時間の変更等による開館機会の確保へと、その対応を変えてきました。さらに各図書館では利用者への資料提供のために、貸出期間・貸出冊数の拡大や、来館せずとも資料提供が受けられる電子書籍・電子図書館の導入、返却ポストの増設など様々な取組がされました。また、従来は参加者を募集して館内で開催されていた「おはなし会」の動画配信や「公開講座」のオンライン開催、オンラインによる対面朗読サービスの実施、大学図書館ではビブリオバトルをオンラインで開催するなどインターネットを介したサービス展開が増えたのも特徴であると伺っています。何とか図書館活動を継続させたいという関係者の皆様のご尽力に対しまして、深く敬意を表します。

そうした新型コロナ対応に苦慮する中でも県内のいくつかの公立・大学図書館で開館周年記念を迎えた図書館があり、これもまたそれぞれの地域・施設に根付いた地道な活動が営々と築き上げられてきた証左であると評価されるものと思います。

また、コロナ禍においても図書館の様々な活動を可能ならしめたのはインターネット技術の進歩・発達に負うところが誠に大きかったと思います。私たちはインターネットを通じて他人と接触することなく、様々な情報を手軽に入手できるようになりました。しかし、その一方で「フェイクニュース」等の問題も発生してきました。私たち一人ひとりが様々な事象について自ら考え、自ら判断していくことを可能ならしめるためには、図書館が様々な資料・情報を収集し、その資料・情報を分類・整理して利用者に提供する、さらにその資料を将来に生かすために「資料群」として保存していくという基本的な機能が、ますます重要になっていくと思われます。

「神奈川の図書館 2022」には、県内の公立図書館・大学図書館・専門図書館から提供していただいた、日々の図書館活動の取組に関する情報の基礎データが掲載されています。

こうした情報を図書館相互で共有することにより、今後の各図書館の運営・活動に寄与することができれば幸いです。

令和4（2022）年10月

神奈川県図書館協会
会長 塩田 弘志

神奈川県内図書館等の動き

(2021 年 4 月～ 2022 年 3 月)

1 はじめに

(1) 加盟館数 (2022 年 4 月現在)

公共図書館 78 館、大学図書館 44 館、専門図書館 13 館、合計 135 館、個人会員の加入数は 12 名

(2) 公立図書館等の設置状況

県立は 2 館設置

市については 19 市の全市が設置

町村については、図書館条例制定は 14 町村のうち 7 町村（葉山町・寒川町・大磯町・二宮町・真鶴町・湯河原町・清川村）となり、町村の設置率は 50%

その他公民館条例等により図書館活動を行っている町は 7 町

(3) 本協会の動き

新型コロナウイルス感染症の影響により、本協会の総会・理事会は書面開催、研修会・委員会活動等については Zoom によるオンラインで開催するなど状況に応じて対応しました。県全体の図書館司書の資質向上を目的として導入した人材育成事業を 2 名の会員が利用されました。また去年は参加を見送った図書館総合展は、「第 23 回 図書館総合展 2021_ONLINE_plus」のウェブサイトブースページ（ブース展示）（会期：2021 年 11 月 1 日(月)～11 月 30 日(火)）に加盟館から提供された Web コンテンツを「おうちで楽しむ図書館コンテンツ」として紹介しました。

2 公共図書館

月	図書館名	事 項
4 月	県立・県立川崎図書館	1 日、図書館システム更新・図書館ホームページのリニューアル
	横浜市立図書館	1 日、逗子市と広域相互利用サービス開始
		23 日、令和 3 年度子供の読書活動優秀実践図書館として金沢図書館が文部科学大臣表彰
	川崎市立図書館	「今後の市民館・図書館のあり方」の実施
		1 日から予約資料の有料宅配サービスの試行実施（市内在住者のみ）
		5 日、東急田園都市線宮前平駅に図書返却ボックスを新設（7 か所目）
	逗子市立図書館	20 日から「まん延防止等重点措置」に伴い中原図書館の平日閉館時間を 21 時から 20 時に繰り上げる
		1 日、横浜市と広域相互利用サービス開始
小田原市立図書館	旧市立図書館にあった地域資料室の機能を中央図書館に移管し、地域資料コーナーを開設	
湯河原町立図書館	YouTube において「オンラインおはなしだっこ」を配信。以下、令和 4 年 3 月まで毎月 1 本ずつ配信	
5 月	伊勢原市立図書館	在庫資料のインターネット予約開始
	海老名市立図書館	有馬図書館・門沢橋コミュニティセンターリニューアルオープン（閉館時間を 19:00 から 21:00 に変更・予約取置コーナー及び館内自動返却口設置）
	湯河原町立図書館	YouTube において「おはなしだっこわらべうたコレクション 2」を配信
6 月	横浜市立図書館	11 日、横浜市立図書館開業 100 周年
		13 日、100 周年記念式典・講演会開催
	川崎市立図書館	28 日、多摩区役所生田出張所に図書返却ボックスを新設（8 か所目）
	逗子市立図書館	図書館内に無線 LAN（Wi-Fi）を導入し、インターネット利用の便を図り、利用者の読書・研究に資するようにした
	大井町図書館	大井町図書館及びそうわ会館図書室に空気清浄機設置

月	図書館名	事 項
7 月	県立図書館	感染症防止のため休止した協力車への同乗による司書巡回に代わり、Zoom による市町村図書館等職員との情報交換を試行（7～9 月）
	平塚市立図書館	7 日、電子書籍サービス開始
8 月	藤沢市立図書館	辻堂市民図書室（辻堂市民センター）が浜見山から西海岸に移転
	二宮町図書館	緊急事態宣言による町施設の休館に伴い、特設カウンター設置（8/24～9/30）
	湯河原町立図書館	YouTube において「おはなしだっこわらべうたコレクション 3」を配信
9 月	川崎市立図書館	感染予防を兼ねて開館時間中も返却ポストを開放する
	相模原市立図書館	相模原市立橋本図書館開館 20 周年（9 月 29 日）
		開館 20 周年記念事業「橋本図書館ロゴマーク募集」
	鎌倉市立図書館	新SNS鎌倉市教育委員会noteに鎌倉市図書館のページ「図書館たち読みひろい読み」を開設
10 月	川崎市立図書館	1 日、「まん延防止等重点措置」の解除に伴い中原図書館の平日閉館時間を 21 時に戻す
	秦野市立図書館	貸出数を図書・雑誌合わせて 10 冊、CD4 点に変更
	大和市立図書館	図書館システム更新
	厚木市立図書館	1 日、電子図書館サービス開始
	伊勢原市立図書館	1 日、いせはら電子図書館開設
	二宮町図書館	緊急事態宣言解除に伴い、通常開館再開（10/1～）
		20 周年記念講演会『俳句を楽しむ「作らない句会」の魅力』 衆議院選挙および集団ワクチン接種対応のため臨時休館（10/24、31）
12 月	県立図書館	感染症防止のため休止した協力車への同乗による司書巡回に代わり、Zoom による市町村図書館等職員との情報交換を実施（12 月、令和 4 年 2 月、3 月）
	大和市立図書館	29 日、つきみ野学習センター図書室、大規模改修工事に伴い休館（～2023 年 1 月 31 日予定）
	大井町図書館	大井町図書館 LED 電球に交換
	小田原市立図書館	外壁タイル改修工事等のため、中央図書館を休館（12 月 13 日から 2 月 28 日まで）
	湯河原町立図書館	YouTube において「おはなしだっこわらべうたコレクション 4」を配信
1 月	横浜市立図書館	19 日、日吉図書取次所（愛称：日吉の本だな）開設
	大磯町立図書館	大磯町電子図書館を開設
	大井町図書館	児童閲覧席にアクリル板設置
2 月	横須賀市立図書館	第 4 次子ども読書活動推進計画（第 4 次愛読プラン）の策定
	鎌倉市立図書館	鎌倉市中央図書館耐震改修工事終了
	二宮町図書館	貸出冊数変更（5 冊→8 冊）試行
3 月	横浜市立図書館	30 日、移動図書館「はまかぜ 2 号」お披露目
		30 日、中央図書館地下 1 階リニューアル
	川崎市立図書館	「読書のまち・かわさき子ども読書活動推進計画（第 4 次）」を策定
	平塚市立図書館	30 日、平塚駅前市民窓口センター内に、駅前予約図書受取所を開設。また、平塚駅東改札口に返却ポストを設置
	伊勢原市立図書館	伊勢原市立図書館・子ども科学館個別施設計画策定
	座間市立図書館	座間市立図書館サービス計画 2022 策定
	綾瀬市立図書館	開館 40 周年に伴い、郷土資料デジタルアーカイブ事業を開始。また児童向け「スタンプラリー」が 10 周年に伴い行事とあわせ記念誌を発行
	二宮町図書館	図書館規則改正。貸出冊数を 8 冊に変更（4 月 1 日施行）

3 大学図書館

月	大学名	事 項
4 月	川崎市立看護大学	電子ジャーナル「メディカルオンライン」「MedicalFinder」導入
		データベース「JDream III」「最新看護索引 Web」廃止
	横浜市立大学	オンラインの「貴重書月替わり展覧会」を開始
	青山学院大学	学外者の入館を禁止（～3 月）
		グループ学習室の利用禁止など、館内の一部施設の利用禁止（～3 月）
		感染防止対策の実施（パーティション設置、換気、消毒作業、入館時の検温など）（～3 月）

月	大学名	事 項
4 月	神奈川大学	みなとみらいキャンパス開設に伴い、みなとみらい図書館開館
	北里大学	新型コロナウイルス感染症対策として、学外者の利用を禁止としている（2020 年 3 月以降継続）
	湘南工科大学	展示：新しい出会いを応援 2021
	女子美術大学	コロナ禍における郵送貸出サービスの継続
	鶴見大学	オンラインレファレンスの受付を開始
		WEB 会議・面接等用の個室型ワークブース「テレキューブ」を導入
	東京工芸大学	新型コロナ感染症拡大防止措置に伴い閲覧席利用、視聴覚利用、学外利用を一部制限
	文教大学	東京あだちキャンパス開設に伴い、4 学部（国際・経営・情報・健康栄養）のうち、前 2 学部が移転
		図書館システムを、E-CatsLibrary（NEC）に変更
6 月	横浜美術大学	電子図書館サービス（LibrariE）を導入
	横浜市立大学	横浜市立大学 学術情報センターで所蔵する貴重資料の目録の公開開始
	湘南工科大学	展示：ガイドブック&写真集特集
7 月	東京工業大学	全面改修工事完了に伴いリニューアルオープン
	神奈川工科大学	図書館を探索できる RPG（ロールプレイングゲーム）「KAIT TOSHOKAN ADVENTURE（KAIT 図書館アドベンチャー）」を図書館 Web サイトで公開
		図書館棟修繕工事に伴い足場設置作業につき休館（7/1～7/24）
8 月	女子美術大学	エレベーターの改修、1 階トイレのリニューアル（バリアフリー化）
	多摩大学	狭隘化対策として 2021 年 2 月から進めてきた図書館事務室のロフトを保存書庫化する改装工事が完了
	東京農業大学農学部	入館ゲートシステムの更新
9 月	横浜市立大学	図書館システム関連機器の入替
		福浦キャンパス医学情報センターにおいて実施していた、パソコン席の指定席制を廃止
	湘南工科大学	展示：やってみよう！プログラム&デザイン・CAD 特集
	女子美術大学	電子図書館システム「LibrariE（ライブラリエ）」、TRC-DL の導入
	上智大学短期大学部	図書館システムリプレイス
10 月	青山学院大学	「ビブリオバトル in 万代記念図書館」をオンラインで開催
	桐蔭横浜大学	1 日、図書館名称変更（桐蔭横浜大学大学情報センター⇒桐蔭横浜大学図書館）
11 月	横浜市立大学	金沢区読書フェスティバル 2021 に参加。横浜市金沢図書館において、市民講座関連図書を展示
	湘南工科大学	展示：「いざ鎌倉！来季大河ドラマ特集」（1 階展示コーナー）
		展示：技術士（2 階展示コーナー）
12 月	フェリス女学院大学	ライティング・サポート・デスク、本館内に設置
	横浜市立大学	金沢八景キャンパス学術情報センターにおいて、横浜市立大学国際教養学部 教授松本郁代先生の協力の下、市民講座「天変地異を契機とする国際交流」を開催
	神奈川工科大学	図書館 Web サイトリニューアル（プルダウン式メニューバーへの変更、画像入り大型バナーの導入、サイトマップの新設など）※ URL の変更はなし
1 月	湘南工科大学	「今さら聞けないレポートの書き方 第 1 回入門編」
	横浜市立大学	契約を中止した電子ジャーナルの PayPerView（PPV）提供の開始
		金沢八景キャンパス学術情報センター及び福浦キャンパス医学情報センターにおいて、開館時間を 19：00 から 21：00 に変更
	神奈川工科大学	貴重書コレクションの一部をデジタル化・公開
2 月	鶴見大学	スキルアップを目指せ！学生のうちに取っておきたい資格試験特集
		KinoDen（電子図書）導入
	横浜薬科大学	紀伊國屋書店横浜店で、鶴見大学 POP コンテスト 2021 受賞作品を展示
		雑誌読み放題サービス「d マガジン for Biz」のトライアル開始。（2022 年度より本サービス開始）
2 月	横浜薬科大学	電子ブックー丸善 eBookLibrary 購入
		カーペット張替・エアコン工事のため休館（4/23 まで）

月	大学名	事 項
3 月	横浜市立大学	グループ学修スペースの一部（金沢八景キャンパス学術情報センター：Library Students Plaza ／福浦キャンパス医学情報センター：多目的学修スペース）について、サービスを再開
	青山学院大学	個人学習用ブース 7 台設置
		拡大読書器 1 台設置
	神奈川大学	横浜図書館改修工事完了により仮設図書館より引っ越し。開館準備
	神奈川工科大学	相田みつを美術館との包括協定締結 7 周年を記念して 相田一人館長・小宮一三学長の特別対談を実施。対談の様子を「図書館広報誌 図書館 Café」Special Number として図書館 Web サイトで公開
	鎌倉女子大学	岩瀬キャンパスに「岩瀬北館書庫」を設置、図書 1 万冊を配架
	湘南鎌倉医療大学	「湘南鎌倉医療ジャーナル」創刊
	聖マリアンナ大学	開架書架の半分を撤去し閲覧席を 30 席増設、合計 171 席
	鶴見大学	退館ゲート増設
	東海大学	東海大学医療技術短期大学 閉学
		東海大学伊勢原図書館が神奈川県図書館協会より退会
	横浜美術大学	照明器具の LED 交換工事及び書架増設工事の実施

4 専門図書館

月	施設名	事 項
4 月	県立総合教育センター	新庁舎にて教育図書室の供用開始
5 月	県立総合教育センター	特別支援学校用教科用図書（一般図書）展示会
6 月	県立総合教育センター	検定教科書展示会
7 月	県立金沢文庫	新型コロナ感染拡大に伴い、2 月 5 日より開催予定の企画展「拓本で知る武州かねさは」は 7 月 30 日からの開催となった
	大倉精神文化研究所	創立者大倉邦彦の没後 50 年『やさしく読める心の本コーナー』を設置 子どもの「貸出カード」開始
12 月	県立保健福祉大学 実践教育センター	図書特集展示「国家試験コーナー 2022」（12 月～2 月）
	県立公文書館	ミニ展示「畠山重忠と二俣川」を開催（令和 3 年 12 月 17 日～令和 4 年 8 月 31 日）
3 月	県立保健福祉大学 実践教育センター	図書特集展示「ヤングケアラー」
	大倉精神文化研究所	子ども向け精神文化のコーナーを拡大

5 頒布可能刊行物 〈神奈川県図書館協会 編集・刊行〉

●神奈川県郷土資料集成	第 13 集	神社明細帳（三浦郡）	2,500 円
●神奈川県郷土資料集成	第 12 集	相模国鎌倉郡村誌	5,000 円
●神奈川県郷土資料集成	第 11 集	神奈川地誌	1,800 円
●神奈川県郷土資料集成	第 8 集	和歌篇	1,400 円